

南アルプス市立豊小学校 学校だより



梨の花

令和4年度 第10号 10月31日発行

- ◆学校教育目標 『たくましく 心豊かな 子どもの育成』
- ◆具体目標 「かしこく」 自ら考え、学び続ける子ども
「なかよく」 相手を敬い、思いやる子ども
「たくましく」 自分の体を守り、鍛える子ども

豊小学校HP(ホームページ)アドレス <http://www.yutaka.m-alps.ed.jp/>



切子クラブの活動 六角堂に奉納

本校には8つのクラブ活動があり、4～6年生の子どもたちが、どれか1つのクラブを選択して活動しています。

クラブ活動の一つに「切子クラブ」があります。本年度は各学年5人、合計15人の子どもたちが所属し、切子に取り組みました。専門的な知識や技術が必要となるため、「切子保存会」(会長：名取 守)の皆さんに御指導をいただきながら、一人一人が作品を仕上げていきました。

毎年10月13日には、「沢登六角堂切子祭り」が開催され、たくさんの切子が奉納されています。地区の皆さんが制作した切子と一緒に、子どもたちの作品も奉納していただきました。

新型コロナウイルス感染症への対策から、お祭りは神事と切子の展示だけでしたが、切子を見ようと、子どもたちもお祭りを訪れていました。切子の体験コーナーが設けられていたため、保存会の方の説明を受けながら切子にチャレンジする子どもたちもいました。

奉納された切子は、沢登地区の各戸に配付されます。各家庭は、精魂込めて創り上げられた切子を飾り、家内安全と豊作を祈願します。

子どもたちの作品は、各自に返されますので、おうちのよさそうな場所に飾ってほしいと思います。

11月3日の文化の日、沢登公会堂で切子の表彰式が行われます。子どもたちも出席予定です。



六角堂の切子祭りを訪れた子どもたち

豊小学校の歴史 もう少しで150周年

10月25日（火）は、学校創立記念日で休業日となりました。子どもたちに学校の歴史について学んでもらおうと、ホワイトボードに問題を書き、校長室前に掲示しておきました。

【問題】 10月25日は学校創立記念日ですが、豊小学校が誕生したのは、いつでしょうか。次のどれでしょう。

- ①明治9年 ②昭和25年 ③平成19年



低学年生には難しかったようで、校長室をノックして解答する子どもたちのうち、正解したのは3分の1ぐらいでした。3択ですから当てずっぽうでも3分の1は正解するわけで、あまり知られていない（関心が薄い）ことがわかりました。

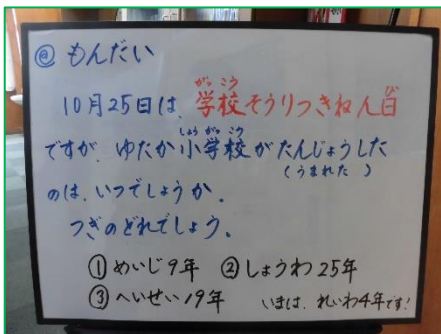
答えは①で、豊小学校は明治9年10月25日に「吉田学校」を「豊学校」と定め、開校しました。

本校に赴任したばかりの頃、同じ年度なのに、入学式と卒業式の回数が違うことを不思議に思い、間違いではないかという疑念をもちました。本年度でいうと入学式は第145回ですが、卒業式は146回です。でも、4月1日ではなく、10月25日が開校日であることを考えれば、解決がつきます。

ちなみに②は、完全学校給食が始まった年です。本校は、昭和25年2月3日、全国的に見ても、かなり早い時期に完全学校給食をスタートさせました。また、本校の学校給食に関する先進的な取組は、何度も表彰を受けています。

③は、新しい屋内運動場(体育館)が完成した年で、平成19年3月6日に、今の屋内運動場はでき上がりました。

選択肢には入れませんでした。が、「豊小学校」と改称されたのは、昭和22年4月1日のことで、「豊学校」として始まった本校は、あと数年で150周年を迎えます。



ホワイトボードの問題

第4支会小学校陸上記録会 入賞者

前号でお知らせした第4支会小学校陸上記録会での入賞者をお知らせします。



男子			女子		
60mH	第7位	功刀 緋彩	60mH	第5位	花輪 珠理
走高跳	第1位	長澤 篤希	ボール投	第8位	河西 理子
	第7位	飯野 流星			
走幅跳	第2位	澤登愛斗夢	400mR 男子…8位、女子…4位		
ボール投	第3位	名取 愛琉			